

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

# Long Sleeper is **Complex.**

# Long Sleeper is **Hero.**

朝起きて無駄な時間を過ごしたと  
後悔するのは終わりにしましょう。

BCPでは、脳をコンピューターリソースとして  
活用し人類の進化に貢献することができます。

## Brain Cloud Platform

### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## 概要

# Brain Cloud Platformとは

**Brain** Cloud PlatformとはHALが運営する、脳を使ったコンピューター活用サービスの総称です。

脳を使うことで今までのコンピューターリソースの概念から解放され、  
地球にも人類にも優しいエコなサービスになります。

脳は、nellowと言う専用の枕でBCPへ接続し「AI・人工知能」「演算・解析」「ストレージ」「サーバー」の  
4つのサービスから選択し自身の脳をBCPネットワークの一部として活用します。

コンピューターリソースから解放されたBCPは、人類を新たな未来へ一歩前進させるサービスとなり、  
neller（睡眠中に脳を提供しているユーザー）は世界へ貢献することとなります。

### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## 使用方法

# Brain Cloud Platformへ接続するには



nellow

**Brain** Cloud Platformに接続するには、専用の枕（**nellow**）を使って接続します。

あなたはnellowで寝ることにより睡眠時間中BCPへ繋がっていくつかのサービスで文明の進歩に貢献することになります。

睡眠の前にアプリから自分が提供したいBCPのサービスを設定しておくことで、就寝時にそのサービスで脳をリソースの1部として活用することが出来ます。

### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

nellowについて

## nellow(ネロー)について



nellow

**Brain** Cloud Platformから送られてきた信号やBCPにサービスの実行結果を伝えるためにnellowには特殊な脳波を感知するためのパッドが内蔵されています。この特殊なパッドを通じて、インターネットへ接続しBCPへデータの送受信を行います。

### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## 使用方法

# Brain Cloud Platformの使用方法



## 1. nellowを購入する

公式Webサイトからnellowの購入をしていただきます。

<https://brain-cloud-platform.com>

## 2. BCPのアプリをインストールする。

Brain Cloud Platformのアプリケーションを普段使っている携帯にインストールします。

このアプリでは、自分のnellowとの連携、使用するサービスの登録、お金を受け取る口座の情報を登録・編集します。

### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## 使用方法

# Brain Cloud Platformの使用方法



## 3. BCPのアプリでnellowと連携する

nellowのIDをBCPのアプリに入力し、連携します。

## 4. BCPのアプリに情報を登録します。

BCPにある4つのサービスからなにか1つ設定をして、口座情報を登録します。

登録された口座へ報酬が支払われます。

### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## サービスの解説

# Brain Cloud Platformのサービス概要



## AI・人工知能

人々の暮らしや社会活動をサポートするための人工知能の開発に用いる処理や計算に脳を使います。

脳は、電気信号を受け取り指定された計算処理を行い、その結果をBCPへ送信します。



## 演算・解析

医療、天気や災害などの予測や新しいアプローチの方法を見つけ出すための手段をシュミレーションするために脳を使います。



## ストレージ

世の中にある様々な情報を多数の脳で分散してデータを持つことにより、より安全でいつでも有用であるデータとして保持することができます。



## サーバー

現在使われているアプリやWebサービスの運用を行うことができます。

脳で行うことにより、電力に依存していないので急な災害によりサーバーが落ちることなどがなくなります。

### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## AI・人工知能について

### AI・人工知能

私たちの生活には様々なところでAI・人工知能の恩恵を得ています。例えば、自動車の自動運転や音声認識により会話の内容を文字ベースで記録するほか、顧客の声をリアルタイムで解析し顧客の課題を突き止めその回答の手助けとなる情報を提供するといったことに活用されています。

話題となったGoogleの囲碁AI「アルファ碁」が人類最強棋士に勝利したニュースも目新しいと思います。

**Brain** Cloud Platformでは上記のようなAI・人工知能の開発に必要な

コンピューターの一部として脳の電気回路を使用します。

全世界の睡眠中の人々の脳を使うことで分散処理を行い、以前の開発スピードより飛躍的に早く開発することができます。

これにより、より早い段階であなたの生活に溶け込むAIが開発されるでしょう。

#### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。



■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## 演算・解析について

### 演算・解析

今現在、天気予測をする場合には気温や湿度、雲の動きといった基本情報が欠かせません。これらの情報は、各地に設置した気象計測器や気象衛星から収集します。そして、スーパーコンピューターを使って大規模計算をしその結果を解析します。この解析を進めることにより天気だけでなく、災害の予測をより明確にすることが出来るようになります。

未来の災害を予測することにより減災に繋がりとくさんの命を救うことができるようになります。

**Brain** Cloud Platformは演算・解析以外のAI・人工知能サービスも活用しAIによる分析によって予測不能だったデータの解析を行います。

#### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## ストレージについて

### ≡ ストレージ

ストレージは今の時代で私たちに欠かせないものとなっています。

「YouTube」や「Facebook」などの普段しようされているサービスにも膨大なストレージ容量が必要になっています。例えば有名な動画サービスの「YouTube」では1日に14TB単位で増えていくと言われています。

さらに4Kなどの動画技術によりデータ容量はどんどん大きくなっており、データ送受信にかかる時間も増えて来ています。

そこで**Brain** Cloud Platformでは全世界の睡眠中の人々の脳で分散ストレージを実現します。それにより大容量のストレージを確保し脳同士で新たなデータ通信方式で通信することにより、今までになかった高速ストレージを提供します。

#### ■READ ME!! ■■

- ・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」の設定を。
- ・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。
- ・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## サーバーについて

### サーバー

現在使用されているアプリやWebサービスはグローバルに負荷分散されたクラウドコンピューティングを使用し、運用しています。Web検索、メールの送受信やゲームもサーバーを使用されており、現代社会では必要不可欠と言える存在です。サーバーは一定以上の負荷がかかったり災害が発生した際、ダウンしてしまう可能性があります。外部的な要因と内部的な要因が存在しており、とても安全な場所ではないと稼働出来ません。

例えば、内部的な要因として、想定していたユーザーよりもそのアプリやWebサービスにアクセスした人が多かった時、外部的な要因として災害で建物に被害が及んだ時もサーバーはダウンしてしまいます。

**Brain** Cloud Platformでは脳を使用し稼働させる為、負荷を現代のサーバーよりも多く分散させダウンする事を限りなく減らし、災害が発生しても影響が少ないサーバーを実現しています。

#### ■READ ME!! ■■

- ・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」の設定を。
- ・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。
- ・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## ストーリー

# 1. 後悔が続く日々、長すぎる睡眠時間

睡眠時間を取りすぎて、起きた時に後悔してしまうAさん。

もう少し、寝ている時間を有効活用できないのかと後悔する。

### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## ストーリー

## 2. 出逢い、**Brain** Cloud Platformの存在

Aさんは、自分の睡眠時間をどうにか人の役に立てるようなことに使えないかと考え調べてみる。

すると、寝ている時間の脳をコンピューターリソースとして扱い様々な企業や個人の手助けができる

**Brain** Cloud Platformというサービスがあることを発見する。

### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## ストーリー

### 3. 挑戦、入手と提供

Aさんは、**Brain** Cloud Platformを使うにはnellowという枕型の脳と通信するためのデバイスが必要だと知る。

早速、nellowを入手し自分の脳を提供してみることにしてみた。

#### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## ストーリー

### 4. 選択と明日を待ち、就寝

**Brain** Cloud Platformには4つのサービスがある。「サーバー」「ストレージ」「演算・解析」「AI・人工知能」で、それぞれ脳の使い方が少しずつ違う。この中で「サーバー」をAさんは選択し、明日を待ってみる。説明では、サーバーを選択していると自分の脳をサーバーを動かすコンピューターとして活用できるとのこと。

選択をし、脳を提供した状態で睡眠を取ると睡眠時間に応じて報酬を得ることができる。

#### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。

■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## ストーリー

### 5. 使う側と使われる側

**Brain** Cloud Platformは、4つのサービスから成り立っているがこのサービスには2通りの関わり方があり

「**脳を提供する側**」と「**脳を使う側**」である。脳を使うと言うのは直接的な言い方で、実際はサーバーを選択されている脳を使うことはサーバーを立ててそこに自分のプロダクトを公開することを指す。

B社は、自分のサービスのWebサイトを立ち上げて運用しようと思っている。BCPのサーバーを利用し、Webサイトを公開することをB社は決めた。

#### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。



■企画詳細（どこに、どのようなもので、どんなところに設置し、どう使い、どうなるのか。会場のことは意識しない。）※枚数は問わない。

## ストーリー

### 6. 報酬、名誉でヒーローは完成する

Aさんは、翌朝起きるとnellowのアプリを起動する。すると、8時間寝ただけで8,000円を稼ぐことができた。

寝ている時間に、Aさんの知らないところでB社はBCPを使いサーバーを立ててサービスの運用をし

新たなビジネスを始めることができた。Aさんは、睡眠時間を他の人へ提供することで

なくてはならない人材へ変わり、ヒーローの1人となる。

#### ■READ ME!! ■■

・印刷前に、「印刷」→「印刷プレビュー」→「オプション」→「用紙に合わせて拡大・縮小」

の設定を。

・印刷時、「A3横」でプリンタ設定し、印刷のこと。

・別で作成したものを、「枠内」に貼り付けて印刷しても良い。